

エゴマ通信 第25号

生育調査（町内3圃場）

今年度も、えごまの生育調査を実施いたします。

王城寺地区、清水地区、上黒沢地区の3圃場において、各圃場10検体の平均値をとり、エゴマ通信を通してお知らせいたします。

昨年度は、大雨被害等により、生育に差が生じましたが、例年よりも大きく成長している傾向が見受けられました。今年度も雑草等に負けないよう、中耕培土をタイミング良く、行ってください。

また、今年度より施肥量を調整することで収量に影響があるのかを調査するために、試験栽培を行うこととなりました。マニュアル通りの施肥量、2倍の施肥量、無施肥の3区画を用意し、調査いたします。こちらについても随時ご報告いたします。



色麻町エゴマ栽培面積（6月末現在）

転作田 168,262㎡

畑 28,111㎡

合計 196,373㎡

※自家消費を目的とした作付は含まれておりません。
※畑の作付面積は「エゴマの畑地作付計画書」をもとに記載しております。畑に作付をしており、計画書が未提出の方は役場産業振興課までご連絡ください。

色麻学園出前講座の開催

6月27日に色麻学園において小学4年生を対象に、えごまに関する出前講座が開催されました。えごまの成分に関する知識や栽培方法について、講義を行い、生徒さんの質問に答えさせていただきました。

また、7月には、定植作業の体験も行う予定です。この講座を通して、えごま栽培に興味をもっていただき、将来、色麻町のえごま栽培を担っていただきたいと思います。

